

ご挨拶

第28回日本語教育連絡会議は、クロアチアの首都ザグレブにございます、ザグレブ大学哲学部で開催されました。日本語教育連絡会議は、クロアチアのドゥブロヴニクから始まったと伺っております。諸先生方、先輩方が大事にされ長く開催され続けている、歴史ある「日本語教育連絡会議」を今回クロアチアザグレブ大学で開催できましたこと大変嬉しく思っております。

今年は日本、ドイツ、チェコ、セルビア、ハンガリー、アゼルバイジャン、クロアチア等の多くの国・機関からご参加いただきました。今回が初参加という先生方も多くいらしていただき、文法研究、教授法、実践報告、またシリアにおける日本語教育など、開催期間中にはなかなか知る事のできない貴重な研究発表を伺い、勉強することができました。また常日頃から研究や授業において抱えておりました疑問点等も、専門の先生方に直接質問させていただき、ご意見を伺うことができますことも、当会議の大変ありがたい点だと感じております。

ザグレブ大学哲学部で日本語教育関係の国際会議を開催することは初めてのことで、私自身も国際会議を開催することは初めてのことでした。不慣れな私を支えアドバイスをしてくださいました先生方、ザグレブ大学の皆様、また懇親会を大使公邸で開催してくださいました井出大使ご夫妻と大使館の方々に心から感謝申し上げます。また開催に向け助けてくれた家族にも感謝しております。

主催者として尽力させていただきましたが、いたらなかったこと多々あったかと存じます。この点につきまして素直におわび申し上げたく思っております。期間中はなかなか先生方のお話をしっかり伺うことができませんでした。そのため、お忙しい中論文集を纏めてくださる若井先生もお礼申し上げます。思っております。

ご参加くださいました皆様のおかげで大変充実した2日間を過ごすことができました。末筆になりましたが日本語教育連絡会議の今後ますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

ザグレブ大学哲学部インド極東学科
日本学コース
村田 恵美